

決算特別委員会総務文教分科会

令和元年9月13日（金）

午後3時7分～

第3委員会室

1 開議

2 案件

○事務事業評価選定事業の論点整理について

- (1) 移住・定住促進経費
 <移住促進施設事業>
- (2) 外国青年招致経費
- (3) セーフコミュニティ推進事業経費

3 その他

○審査日程

- ・9月19日（木）10：30～ 所管分調査
 （現地調査、議会事務局、市長公室、企画管理部）
 ※全体会は10：00から
- ・9月20日（金）10：00～ 所管分調査
 （生涯学習部、総務部・監査委員事務局、会計管理室）
- ・9月24日（火）10：00～ 所管分調査
 （教育部、事務事業評価打ち合わせ・意見交換）
- ・9月25日（水）10：00～ 事務事業評価、分科会採決
- ・9月26日（木）10：00～ 委員長報告確認
 ※全体会は10：30（予定）から

令和元年9月議会 決算特別委員会総務文教分科会 審査日程案

令和元年9月19日(木) 日程

予定時間	議案番号	会計名等	理事者	備考
10:00～		全体会(決算状況説明) 決算状況説明	—	
10:30～		総務文教分科会開会 分科会委員長あいさつ 事務局日程説明	—	
10:45～		現地視察 亀岡市交流会館 (教育研究所)	生涯学習部 (教育部)	
昼休憩				
13:00～	第16号	一般会計(議会事務局所管分) ・1款議会費 (歳出歳入一括説明・質疑)	議会事務局	
13:30～	第16号	一般会計(市長公室所管分) ・2款総務費 (歳出歳入一括説明・質疑)	市長公室	
(14:30～14:50) 休憩				
14:50～	第16号	一般会計(企画管理部所管分) ・2款総務費・12款公債費 (歳出歳入一括説明・質疑)	企画管理部	
(15:50～16:00) 休憩				
16:00～	—	<財政課報告> 健全化判断比率及び資金不足比率の状況	企画管理部 (財政課)	

令和元年9月20日(金) 日程

予定時間	議案番号	会計名等	理事者	備考
10:00～	第16号	一般会計(生涯学習部所管分) ・2款総務費・3款民生費・10款教育費 (歳出歳入一括説明・質疑)	生涯学習部	
昼休憩				
13:00～	第16号	一般会計(総務部・監査委員事務局所管分) ・2款総務費・3款民生費・9款消防費 ・11款災害復旧費 (歳出歳入一括説明・質疑)	総務部 監査委員事務局	
(15:00～15:20) 休憩				
15:20～	第16号	一般会計(会計管理室所管分) ・2款総務費 (歳出歳入一括説明・質疑)	会計管理室	
15:50～	第23号	曾我部山林事業特別会計 (歳出歳入一括説明・質疑)	〃	
16:00～	第27号～ 第56号	各財産区特別会計 (歳出歳入一括説明・質疑)	〃	

令和元年9月24日(火) 日程

予定時間	議案番号	会計名等	理事者	備考
10:00～	第16号	一般会計(教育部所管分) ・10款教育費 (幼稚園費まで歳出・歳入説明・質疑)	教育部	
昼休憩				
13:00～	第16号	一般会計(教育部所管分) ・10款教育費 (社会教育費から歳出・歳入説明・質疑)	教育部	
(15:00～15:20) 休憩				
15:20～		(事務事業評価打合せ)	—	

令和元年9月25日（水） 日程

予定時間	内容	理事者	備考
10:00～	【事務事業評価】 ・移住・定住促進経費	市長公室	
11:00～	【事務事業評価】 ・外国青年招致経費	生涯学習部	
昼休憩			
13:00～	【事務事業評価】 ・セーフコミュニティ推進事業経費	総務部	
(14:00～14:20) 休憩			
14:20～	分科会討論・採決	—	

令和元年9月26日（木） 日程

予定時間	内容	理事者	備考
10:00～	分科会 （委員長報告確認）	—	
上記終了後	全体会 （分科会委員長報告、事務事業評価結果等）	—	
上記終了後	会派会議	—	
13:00～	全体会 （討論、採決）	—	

地方創生関連交付金等 平成30年度実施事業 一覧

No.	①事業名 (活用した交付金等)	②担当部課	③実績額 (円)	④事業概要	⑤重要業績評価指標 (KPI) ※各事業ごとの進捗状況を検証するために設定する指標 (目標値)			⑥その他
					項目	目標値 (H31. 3)	実績値	
1	移住促進拠点活用事業 (地方創生推進交付金)	市長公室 秘書広報課 ふるさと創生課	【総事業費】 5,170,593 【交付金】 2,585,296 (交付率1/2)	緩やかな人口減少が続く本市において移住・定住促進は地域活性化に必要不可欠の要素である。旧城下町の一角にある古民家を改装し、平成29年度に地方創生拠点整備交付金を活用して整備した移住・定住促進拠点「『離れ』のうみ」を活用して、施設及びその周辺の魅力が伝わる移住体験ツアーやセミナー、本市に古くから伝わる郷土食を使ったケータリングサービスなどの開発に地元住民に積極的に参画いただき、取り組む。市外からの移住希望者や移住者だけでなく、これまで、本市の魅力に気が付かず、市外での生活に方向性が向いていた特に若者が、本市に誇りをもち、今後も住み続けたいと思えるシビックプライドを持つことで、若者世代にとって、「選ばれるまち」「住み続けたいまち」を目指す。	亀岡市の転出入の増減幅 縮小 (直近5年間合計)	△1,475人 (転出が転入を 1,475人超過)	△2,064人 (転出が転入を 2,064人超過)	
					本施設の移住相談窓口来 訪者のうち、本市への移 住決定者	3人	2人	
					本施設の宿泊者数	450人	265人	
2	「亀岡まるごとガーデン・ ミュージアム」プロジェクト (地方創生推進交付金)	まちづくり推進部 都市計画課 都市整備課 土木管理課	【総事業費】 13,650,323 【交付金】 6,825,161 (交付率1/2)	亀岡市内に息づく花や緑などの魅力を体感いただくため、市民・民間が主役の緑のまちづくりを進める「ガーデン・ミュージアム」と、豊かな自然環境に恵まれた地域の生物保全や地域資源を活かしたまちづくりを進める「ネイチャー・ミュージアム」の2つを融合させ、亀岡まるごとミュージアム(博物館)として位置付け、亀岡の来訪者へのおもてなしの気持ちを表すとともに、地域活性化、観光振興を図り、にぎわい人口の拡大及び定住促進に繋げる。	亀岡市の転出入の増減幅 縮小 (直近5年間合計)	△1,475人 (転出が転入を 1,475人超過)	△2,064人 (転出が転入を 2,064人超過)	
					にぎわい人口を600万人 にする。	5,824,000人	5,917,916人	
					市民及び来訪者アンケ ートによる亀岡市での居住 意向人数	525人	集計中	
3	今だけ、ここだけ、貴方だけ観 光推進事業 (地方創生推進交付金)	生涯学習部 文化・スポーツ課 市民力推進課 産業観光部 商工観光課 光秀大河推進課 農林振興課 文化資料館	【総事業費】 66,807,626 【交付金】 33,403,813 (交付率1/2)	ワールドベストシティランキングで2年連続1位に輝いた京都市に訪れる国内外の観光客を、京都府全域への周遊へつなげていくため、国際観光都市「京都市」、北部の「海」、中部の「森」、南部の「お茶」という地域ブランドの下にそれぞれDMOを設立し、圏域内の観光・交流・集客等に関する事業を一元的・総合的に実施できる体制整備を進めるとともに、各DMO間の周遊性の向上による観光滞在時間の長期化と観光消費額の増加を図り、観光産業が地域経済を循環させる社会の実現を目指す。	観光消費額 (京都府)	1兆455.2億円	1兆3701.4億円 (亀岡市75.3億円)	
					観光入込客数 (京都府)	9249.6万人	8504.7万人 (亀岡市292万人)	
					外国人宿泊者数 (京都府)	317.9万人	459.5万人 (亀岡市0.57万人)	
4	森のステーションかめおか (地方創生推進交付金)	産業観光部 商工観光課	【総事業費】 14,500,000 【交付金】 7,250,000 (交付率1/2)	「森の京都」としての取組の効果をより一層高めるため、市街地周辺地域のそれぞれ特徴を有する神前地区 [匠ビレッジ、チョロギ村]、西別院町 [ドリムトン村(英国村)]、川東地区 [レンタサイクル事業等] の3地域を「森のステーション」として位置付け、「森の京都」の新たな入り口としての機能を持たせ、市街地及び隣接する京阪神から来訪者を呼び込み、亀岡市全体に人の流れを創出し、滞在型の事業を展開することで、亀岡市の付加価値を向上させ、にぎわい人口の拡大及び定住促進に繋げることを目的とする。 平成28年度に地方創生加速化交付金を活用して亀岡市交流会館に整備した、「匠ビレッジ」を拠点とし、地域資源を活用して砥石の職人の技の伝承及びチョロギなどを使った特産品開発等を行い、地域コミュニティの活性化やにぎわいの創出を図る。	観光消費額	67.74億円	75.30億円	
					森のステーションかめお か入場者数	160,000人	118,384人	
					匠ビレッジかめおか職人 の技展開催事業による職 人サポート数	6人	8人	
		総事業費合計	100,128,542					
		交付金合計	50,064,270					